

取扱説明書

モナロウ 冷媒ガス用リークテスター(赤外線探知機)

注文コード: 39533656

このたびは、冷媒ガス用リークテスター（赤外線探知機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

■ 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

▲ 警告

・この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は、死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。

▲ 注意

・この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

■ ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保証、責任を負いません。また、本製品の分解や改造は、絶対に行わないでください。

▲ 警告

- ・引火性ガスの発生する場所で使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。
- ・小さなお子様の手が届かない場所に収納し、必ず大人の方が常に管理できる状況でご使用ください。
- ・過度な衝撃や振動をあてないでください。感電、火災、故障の原因となります。
- ・使用中に異常を感じた場合は、ただちに使用を中止して電源を切ってください。感電や火災の原因になります。
- ・LED ライト（紫外線）を直接のぞきこんだり、人に向けたりしないでください。視力を損なうなど、思わぬ事故の原因になります。

▲ 注意

- ・本製品は、現場作業などでフロンガスを簡易検知するための装置です。用途以外の目的で使用しないでください。
- ・分解、改造は絶対におこなわないでください。また水洗いも絶対にしないでください。
- ・本製品の使用前には必ず、各部に傷、損傷、破損がないか確認してください。
- ・高温・低温・多湿な場所や、直射日光の強い炎天下の車の中や熱器具の近くに置かないようにしてください。故障の原因となります。
- ・磁気の強い場所で使用しないでください。誤作動の原因になります。
- ・USB ケーブルの上に重いものを置いたり、USB ケーブルを無理に引っ張ったり、乱暴に扱ったりしないでください。
- ・濡れた手で USB ケーブルの接続や取り外しを行わないでください。
- ・充電が完了したら、USB ケーブルを USB 充電ポートから取り外してください。

2 各部の名称

■ 付属品

■ 名称一覧

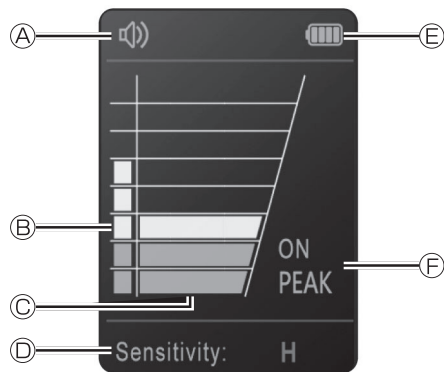
- | | |
|-----------------|---------------|
| ①フレキシブルプローブ | ⑨ MUTE（消音）ボタン |
| ② USB 充電ポート | ⑩電源ランプ |
| ③ヘッドホン端子 | ⑪スピーカー |
| ④ディスプレイ | ⑫ LED ライト |
| ⑤電源 ON/OFF ボタン | ⑬検出チップ |
| ⑥ RESET ボタン | ⑭キャリーバッグ |
| ⑦ SENS（感度調節）ボタン | ⑮ USB ケーブル |
| ⑧ PEAK（ピーク）ボタン | ⑯フィルター |

■仕様

本体サイズ	高さ 201 × 幅 86 × 奥行 38 (mm)
重量	415g
検知方式	赤外線センサー方式
感度	最大 4g/年
対応冷媒種別	R32、R1234yf、HFCs、HCFCs、CFCs など
使用環境	-10 ～ 52℃、RH50% ～ 85% 以下
保管環境	-20 ～ 60℃
ウォームアップ時間	約 30 秒
電池	本体: 内蔵リチウムイオン充電電池 3000mAh LED ライト: LR44 ボタン電池 × 3 個 (別売)
充電時間	約 4 時間
連続使用時間	約 6 時間
センサー寿命	約 10 年
付属品	キャリーバッグ、USB ケーブル、フィルター

※仕様は、予告なしに変更することがあります。
※充電時間は使用環境により異なります。

■ 表示説明



A. アラームランプ

MUTE 機能が OFF の時に点灯し、ON の時に消灯します。

B. 最大レベル表示

PEAK 機能が ON の時に、検知したガス濃度の最大レベルを記憶して表示します。

C. 現在レベル表示

現在のガス濃度レベルを表示します。

D. 感度レベル表示

設定中の感度レベル (H/M/L) を表示します。

E. 電池ランプ

内蔵バッテリーの充電レベルを表示します。

F. ピーク表示

PEAK 機能が ON の時に「ON」が点灯します。

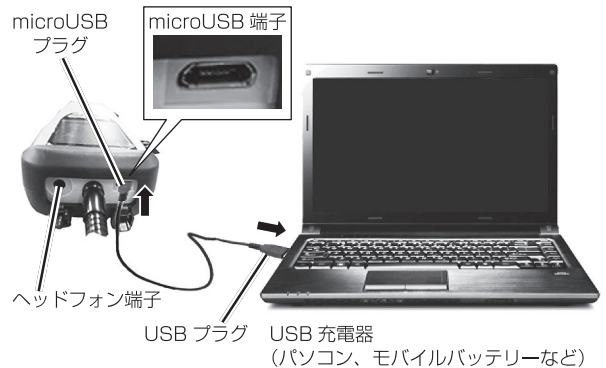
3 使いかた

■ 充電する

1. USB ケーブル (USB プラグ) を USB 充電器 (パソコンなど) に接続する
2. USB ケーブル (microUSB プラグ) を本製品の USB 充電ポートに接続する
- 充電中は電源ランプが赤色に点灯し、満充電になると緑色に点灯します。
3. 充電が完了したら、USB ケーブルを取り外す

▲ 注意

- 充電時間は約 4 時間です (5V/1000mAh)。ただし使用環境により異なります。
- 頻繁に充電を繰り返したり、充電がない状態で 6 か月以上放置すると、内蔵バッテリーの寿命が短くなるおそれがあります。
- 内蔵バッテリーを交換することは絶対におやめください。



使用前に検出チップにフィルターが装着されていることをご確認ください。フィルターが汚れている場合は交換してください。

1. 電源 ON/OFF ボタン (⑤) で電源を ON にする

- 電源ランプ (⑩) が点滅し、ウォームアップ (約 30 秒) が開始されます。

2. SENS ボタン (⑦) で感度レベルを選択する

- 感度レベルは、H (高) / M (中) / L (低) の 3 段階から選択できます。

3. 検出チップ (⑬) をゆっくりと動かしながら、ガス漏れしている部位を探す

- ガス漏れを検知すると、アラーム音が鳴り、現在レベル表示が動きます。MUTE ボタン (⑨) でアラーム音の ON/OFF ができます。また周囲の雑音によりアラーム音が聞こえない場合は、ヘッドフォン端子 (③) にヘッドフォンを接続してご利用ください。
- PEAK ボタン (⑧) で PEAK 機能 (検知したガス濃度の最大レベルを記憶) を ON/OFF できます。
- RESET ボタン (⑥) を押すと、現在のガス濃度レベルを基準にしてガス漏れを検知することができます。

4. 使用後に、電源 ON/OFF ボタン (⑤) で電源を OFF にする

▲ 注意

- ガス漏れ部位を探すときは、検出チップ (⑬) をゆっくりと動かしてください。ガス濃度が変化しないと、本機は反応しません。
- 使用後に乾いたきれいな布で本機、フレキシブルプローブ (①)、検出チップ (⑬) を拭いてください。

■ フィルターを交換する

フィルターは汚染物質や蒸気などが本体やセンサーに侵入するのを防止します。フィルターが汚れていたら直ちに交換してください。

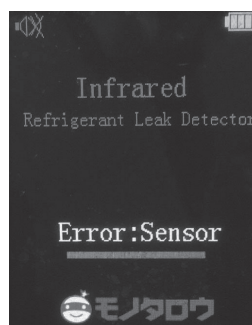
▲ 注意

- センサーに異常が生じるとエラーが表示されます。その場合はフィルターを交換してください。

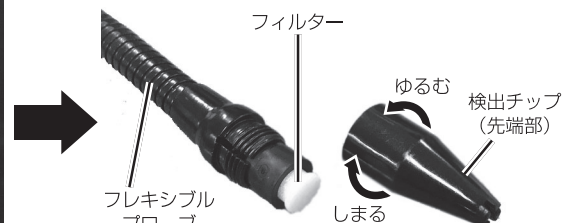
1. 検出チップの先端部を取り外す

2. フィルターを取り外し、新しいフィルターを差し込む

3. 検出チップの先端部を戻す



〈エラー表示〉



■ LED ライトを使用する

薄暗い環境で作業する場合やガス漏れ部位を見つけにくい場合、LED ライトを使用すると便利です。

1. LED ライトのスイッチを前後に切り替える

- 前にすると白色 LED (暗い時に使用)、後ろにすると紫外線 LED (ガス漏れ部位を探す) が点灯します。

2. スwitchを中央に戻して、LED ライトを消灯する

▲ 注意

- LR44 ボタン電池 (別売) が 3 個必要です。右図のとおり、電池の向きに注意して装着してください。

